



やさしく  
かしこく  
たくましく

### 学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

## 学びの秋! 「授業参観」



6年生

先週、9月8日(金)は2学期最初の授業参観・懇談会を実施しました。2学期のスタートから一週間が経ち、子ども達も落ち着いて学習ができていたようです。

本校校門横には、東っ子を見守るように大きな大きなクスノキがそびえ立っています。どれくらいの年輪を重ねてきているのでしょうか?木の年輪、それは樹木が育つとき、夏の間は、柔らかく大きく育ち、冬の間は、固く確実に育ちます。そのために幹の中に粗と密の部分ができ、輪のような模様が見えるのです。

そんな樹木のように、子ども達は夏休みに様々な体験を通して、心は柔らかく瑞々しく、体は大きく逞しく育っています。これからは実りの秋、そして冬に向け、みっちりと密に着実かつ確実に実力をつけていけるよう明確な目的・目標を持たせて指導し取り組ませていきます。



5年生

## 『目標を立てて努力する機会』は誰にでも同じように与えられています。

この2学期には日々の学習と共に小学校陸上競技会や、修学旅行、学習発表会等大きな行事も予定しています。大きな行事は、それに向かう途中の様々な活動を生かして、子ども達を多角的に成長させることができます。そんな機会、チャンスを生かすのも、生かさないのも自分次第です。

5年生の教室に次のような言葉が掲示してあります。

行事 たくさん 学ぶこと たくさん

2学期は・・・

成長の**チャンス!**

いろいろなことに**チャレンジ**して  
自分を**チェンジ**させよう!



4年生

## チャンス! チャレンジ! チェンジ!

大きな学校行事、その他いろいろな学びの機会は誰にでも同じようにたくさんあります。

大事なことは、そんな機会を自分にとってのチャンスだと捉えられるかどうか。

そして、チャレンジする勇気をもって行動できるかどうか。

それができれば、きっと自分をよりよく成長させ、よりよくチェンジすることができます。

自分にとって新しいこと、自信のない何ごとかに対峙した時、不安になることは自然なことです。そこで「できない理由を探すより、できるための工夫をしてみる。」ことが大事ではないでしょうか。

これは私達、教師にとっても同じことです。様々な機会を「子どもを伸ばし成長させる学びの場」と認識しその機会に、子ども達のどこをどのように伸ばし育てていくか。チャンス・チャレンジ・チェンジ!なのです。更には、「チェンジ」は、時には自分の考え方や指導方法等をチェンジする勇気も必要だということでもあります。子ども達と共に、私達も **チャンス! チャレンジ! チェンジ!**を目指します。

見事なチャレンジ!【第47回田平町子ども相撲大会】凛々しいまわし姿でみんな力強く頑張っていました。

○低学年の部 優勝 辻 陽紀さん ○団体 第2位 上里Bチーム

○中学年の部 優勝 辻 昊佑さん

○中学年の部 準優勝 冠拓也さん

○高学年の部 3位 辻 明宏さん

田島獅王さん、福田陸仁さんも参加し、頑張っていました。

